



【例①】 既に就労A型の事業所があり、そのサビ管になる。また、同法人で新しく放課後等デイサービスを立ち上げる予定ですぐには配置されないが、児発管も取得しておきたい。

→申込書①と申込書④

【例②】 新規事業でグループホームと就労B型を開設予定なのでどちらも受講しておきたい。

→申込書②を2分野分